



## JAPAN DAY に感謝！

3月4日 JAPAN DAY が開催されました。4月に赴任以来、日本人会からずっと JAPAN DAY の協力を依頼されてきました。実際にどのような「祭」なのか分かりませんでした。しかし今回初めて経験して、来場者数はもちろん、ブースの多さ、催し物、全てのスケールの大きさに驚きました。これは1年近くかかって準備しなければできないと思いました。関係者のご苦勞は計り知れなかったことと思います。大変お疲れ様でした。また有り難うございました。

JAPAN DAY は7年前のクライストチャーチ大地震と、その1ヶ月後に起こった東日本大震災と同時に被害を受けた日本人社会が、全員一緒になって元気を取り戻そうという気持ちから始まったものと聞いております。当日は、晴天に恵まれて大変多くの方が来場されました。補習校の保護者の方々はもちろんのこと、子どもたちが、至る所で活躍をしていました。来客を迎えるのホストの立場で一生懸命に対応する生徒や、一緒になって楽しむ多くの児童の姿が見られました。

補習校は、「日本の教科書を使って、国語と算数(数学)、社会の勉強をする」という目的があります。でもその文字に表れることがない根底には「日本人」としてのアイデンティティを持ってほしいという思いが、学校も保護者もみんな同様に思っていることです。心の奥底には「日本人の文化」を子どもたちに伝え、「日本人としての気持ち」を養い、「日本人らしさ」を学んで欲しいという深い気持ちがあります。そういう意味からも JAPAN DAY は、大変素晴らしい一日だったと思います。正しく、クライストチャーチに住む「自分は日本人だ」を意識した瞬間だと思います。企画して頂いた日本人会の皆様、参加して頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。本当に有り難うございました。補習校に通って来ている子どもたちの生まれて育った環境は様々ですが、将来、昔を懐かしみ涙するようなそんな「心のふるさと」を思い起こさせてくれるに違いない貴重な一日であったと思います。大変有り難うございました。

この CJSS たよりは、補習校が保護者宛に発行している物です。以前、補習校と直接関係のない行事を、例え補習校の児童生徒が活躍していたとしても、この通信に掲載するのはいかがなものかのご指摘を頂きました。ご指摘はその通りだと思います。しかしながら、日本を離れてニュージーランドで暮らしながら頑張っている子どもたちに対して、もっと大きな視点で、激励したいと思っています。そういう意味から、今回も JAPAN DAY を取り上げさせて頂きました。ご理解の程、よろしくお願いたします。



## 平成 29 年度校内読書感想文展 受賞者

**最優秀賞**：グレイまや（中3）

**優秀賞**：曾我唯香（中3）、宮本慧（中1）、本江瑛南（中1）  
ハーウッド星（小6）

**佳作**：大瀬二菜（中3）、山口りあ（中3）、リールーシー（中2）  
川野愛奈（中1）、マカーク瑛美（小6）  
定方ブレンダン（小5）ストラットン沙弥（小5）  
原田世華（小4）、直井美祈（小3）、谷脇美桜（小3）  
皆川 杏奈（小2）、スマイリーカ輝（小2）、中島 歌音（小1）

※最優秀賞・優秀賞の作品は、補習校 HP に掲載されています。

<https://www.cjssnz.org/2017dokusho/>

## 「保護者研修会」のお知らせ

実践女子大学の渡辺敏先生をお招きし、「家庭学習での意欲の持たせ方」について、保護者の皆様と具体的な方策を考えていきたいと思いますので、お誘い合わせの上、どうぞご参集ください。

日時：3月17日（土）13：00～

場所：Ilam School ホール

内容：「家庭学習での意欲の持たせ方」

講師：渡辺敏先生

（実践女子大学准教授）